

令和7年度(第33回)

特定非営利活動法人 日本ケアシステム協会全国大会 in 福島

野崎 留美

令和7年5月17日～19日、屋島やすらぎ4名が福島グリーンパレスでの総会に出席しました。

- ・令和6年度事業報告並びに活動決算報告に関する事項
- ・令和7年度事業計画(案)並びに活動予算(案)に関する事項
- ・令和7年度会費・保険料に関する事項
- ・役員改選について
- ・定款の一部変更について

以上5議案が意義なく満場一致で承認されました。

続いて、

記念講演:テーマ「共生社会を目指す 日ケアの実践」

講師:ルーテル学院大学名誉教授 市川 一宏 先生

～介護の原点は、それぞれが生きていく歩みに寄り添うこと

それぞれに「まごころ」を届けること～



私は市川先生の講演を聞かせていただき、改めて、多くの利用者さんからたくさんの「ありがとう」の声をいただいていることに感動しました。また、原点に立ち返るきっかけとなり、力が湧いてきました。

そして、私はこの日から、市川先生のファンになりました。

18時からは2階孔雀の間にて懇親会・情報交換会が二本松センターの佐知子さんの進行で開催されました。各センターの余興も楽しく、皆さんとのお話も楽しく、郷土料理もおいしく、最後は「フレイ！フレイ！日ケア！」で、大変盛り上がりました。

18・19日は山形県・福島県を観光しました。銀山温泉はNHK連続テレビ小説「おしん」の舞台となったことで一躍脚光を浴び、全国的にその名を知られることになったそうです。大正ロマンを感じながら和楽(わらし)足湯でのお豆腐、厚揚げはとっても美味しかったです。

あいかも会館ではお蕎麦を美味しくいただき、「あいかも音頭」をお店の方と一緒に踊って楽しかったです。

最後は、国見センターさんにお邪魔し、美味しい昼食をいただきました。

国見センターさんは、一人ひとりのこれまでの生活を大切に考え、これからも住み慣れた自宅や地域で安心して暮らせるよう食生活でのサポートが続けられるそうです。

去年は、365日休むことなく43,354食提供できたと言われていました。

この3日間、国見センターさん、二本松センターさん、福島センターさんの「おもてなし」は素晴らしいかったです。



感謝しかありません！ありがとうございました。